

# 札幌市福祉のまちづくり 推進会議ニュース

平成 17 年 11 月発行  
第 12 号

障がいのある方や高齢の方、けがをしている人、妊娠中・子ども連れの人など、だれもが住みよいまちづくりを目指して

## 第 4 期の推進会議がスタートしました！

札幌市福祉のまちづくり推進会議は、第 3 期の任期満了に伴い、平成 17 年 9 月に第 4 期委員 24 名の委員委嘱を新たに行い、この度第 1 回目の推進会議を行いました。

日時：

平成 17 年 10 月 19 日(水)

場所：

札幌市役所 本庁舎  
12 階 1 ~ 3 号会議室

出席者：

委員 20 名、事務局 5 名

議題：

- (1) 会長、副会長の選任
- (2) 札幌市福祉のまちづくり条例の改正とパブリックコメントの実施について（改正案の最終調整）
- (3) 札幌市のバリアフリー施策のあり方と、福祉のまちづくり推進会議の方向性について



02-G03-05-697  
17-2-138

#### 第 4 期福祉のまちづくり推進会議 委員名簿

氏名	出身団体
今井 優子	北海道建築士会札幌支部
大垣 直明	北海道工業大学教授
大塚 雄一	北海道バス協会
大弥 勉	札幌市社会福祉協議会
神田 直也	札幌市身体障害者福祉協会
後藤 元一	札幌市立高等専門学校教授
杉野 直美	公募委員
関 正明	札幌市商店街振興組合連合会
高橋 あけみ	札幌市視覚障害者福祉協会
舘岡 太平	札幌ハイヤー協会
千葉 博正	札幌大学教授
富樫 淳	札幌市健康をまもる婦人のつどい
中田 光治	公募委員
中ノ殿 恭子	札幌ホテル旅館協同組合
西井 健治	公募委員
野宮 幸	札幌市手をつなぐ育成会
原田 美穂	公募委員
藤井 公人	札幌青年会議所
本間 哲	札幌高齢・退職者団体連合
村上 陽子	札幌市精神障害者家族連合会
谷中 輝雄	北海道医療大学教授
山口 千明	札幌市ボランティア連絡協議会
山口 富美	札幌市老人クラブ連合会
山谷 直生	公募委員

谷中委員が会長に、神田委員が副会長に就任。

議題 札幌市のバリアフリー施策のあり方と、福祉のまちづくり推進会議の方向性について

今回の推進会議では、第3期第3回の推進会議で委員の皆様にごいただいた「バリアフリーに対する提言・意見」を参考にさらに札幌市のバリアフリーについての課題を抽出していただき、その課題解決のために推進会議として取り組む内容を話し合っていました。

抽出した課題や意見（主なもの）

小学生のうちからバリアフリー教育に取り組むなど、教育・啓発に力を入れるべきである。

異世代間の交流、健常者と障がい者の交流が必要

市、団体、個人でバリアフリーを検討する場が必要

公共的施設は当事者の意見を聞いて作る。

冬の歩道の除排雪・滑り止めを積極的に行う。

タクシー乗務員の教育・指導が課題

福祉車両を増やす。

歩道は自転車と人間の区別があると歩きやすい。

バス停の歩道の高さは、バス乗降口との高低差をなくすようにする。

街区公園の公衆トイレは中が見える構造であり、バリアフ

リー以前の問題である。

点字ブロックの形状や敷設場所など、工夫が必要

点字ブロックのほか、GPSが整備されると行動しやすい。

公共サインの改善が必要

都心部の活性化のため、心のバリアフリーを進める。

災害弱者の緊急時の方策を考慮

ハード面だけでなく、人と人との助け合いも必要

車いす使用者用駐車区画に健常者が駐車することがあり、利用できないことがある。

地域ごとや町内会のネットワークを強化する。

家族会のない区があるため、市として考えるべきである。

精神障がい者が地域社会で普通に生活できるよう、市が一層の広報に努める。

除排雪に関し、各町内に排雪溝ができるとうよい。

障がい者を含めた交流の活性化のため、雪道や交通の利便性を考慮する。

ロードヒーティングで冬でも車いすが通れるようにする。

街路灯が暗いので改善してほしい。

車道と歩道の段差が大きいので、直してもらいたい。

信号機の工夫が必要。

障がいの有無に関係なく、歩きやすい、暮らしやすい、日常生活が身体に優しく便利であること。

交通施設のバリアフリー化を進める。

精神障がい者のバリアフリ

ーを広め、就労口を増やす。

障がいの種別を超えた施策の推進

観光都市として、外国人に対するサポート体制を検討

高齢者・障がい者・子育て支援の取り組みが分断されていることの見直し

自立支援法の適用からもれてしまう人たちの受け皿を整備していくこと。

公園のバリアフリー化や緑化の推進などで、美しい都市づくりを目指す。

公共建築物のバリアフリー化を進める。

地下鉄券売機の改修が早く、慣れるのに時間がかかる。

これらの課題のうち、「心のバリアフリー」と「冬（雪道）のバリアフリー」について部会を設置することとなったほか、事務局からの提案で「車いすガイドブック検討部会」を設置し、それぞれの課題に取り組むことになりました。

推進会議へのご意見をお待ちしております

推進会議にご意見がございましたら、付属の意見参加シートにご記入の上、ファクス又は郵便でお送りください。お寄せいただいたご意見につきましては、会議の運営の参考とさせていただきます。ただし、個人の意見に対する回答はいたしかねますので、ご了承ください。

**お問合せ先**

札幌市福祉のまちづくり推進会議事務局  
(札幌市 保健福祉局 保健福祉部 高齢施設課)

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

電話 211-2972 ファクス 218-5179

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/fukushi/>

# 意見参加シート

札幌市の福祉のまちづくりに関するご意見をお寄せください。お寄せいただいたご意見は、推進会議の審議の中で活用させていただきます。

この意見参加シートは、ファクスで送付するか、郵送してください。

送付先： 札幌市福祉のまちづくり推進会議事務局（札幌市保健福祉局保健福祉部高齢施設課）

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 ファクス 218-5179